



公開講座 2022-II 「就学前の特別支援教育」

障害告知について考える Part II

講師 松本恵美子（関西国際大学 教育学部 准教授）

2022年11/10(木)・17(木)・24(木)・12/1(木) <全4回>

- ◆ 時間：19：00～20：30（18：30受付）
- ◆ 場所：関西国際大学 尼崎キャンパス（302教室）

前回、発達障害の子どもに対する障害告知についてお伝えしました。今回は、その続編として、子どもに対する障害告知の前提として、保護者に対する障害の受け入れに対する支援の必要性、そして周囲への障害告知の意義を考えたいと思います。そのうえで、発達障害児とその保護者がそれぞれに障害を理解し、障害と共に歩み始めるための支援について考えてみたいと思います。

回	日程	主題	内容
1	11/10 (木)	保護の障害の受け入れについて	保護者自身、我が子の障害をどのように受け止めていくのかそのプロセスについて学び、保護者への障害告知について考えます。
2	11/17 (木)	周囲への障害告知の意義	いつどのように、周囲に障害の事を伝え、共に生きる場を作っていくのかを考えます。
3	11/24 (木)	障害告知のプラス・マイナス	障害告知によって、子どもが得ることができるものと、引き受けなくてはならないマイナス面について考えます。
4	12/1 (木)	障害告知後の支援	障害告知は、“はじまり”であり、その後、よりよく発達障害の子ども達が生きていけるよう、どのような支援が必要なのかについて考えます。

オンライン 開催あり

Zoomによる
リアルタイム配信
&
アーカイブ配信

受講料

8,000円（全4回分）

※事前入金制（お申し込み後、口座をお知らせいたします。）

申込締切

11月4日(金)

対象・定員

教員・保育士の方を中心に
興味のある方ならどなたでも

- ・ 対面80名（先着）
- ・ オンライン200名

大学HPの公開講座

「申込フォーム」
からお申込み下さい



KUIS 関西国際大学
Kansai University of International Studies

社会連携課
(尼崎キャンパス)

〒661-0976

兵庫県尼崎市潮江1-3-23

☎06-6496-4103

e-mail : kouza@kuins.ac.jp